

## 平成30年度 東区長マニフェスト

東区長 堀内 貞子

## マニフェスト

人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元企業や地元大学なども含めた地域の皆様と連携・協働し、心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の特色を生かした魅力づくりに取り組み、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。

この方針のもと、今年度も、次の3つの取組みを重点的に実施します。

- 1 安心安全なまちづくり
- 2 支え合い助け合うまちづくり
- 3 魅力あふれるまちづくり

## マニフェスト実現に向けた取り組み

## 1 安心安全なまちづくりを推進します。

現状 (課題)	海と信濃川・阿賀野川に面した低平地に住宅が広がる東区にとって、津波などから命や財産を守ることは重要な課題となっています。	
	<p>自主防災組織結成率は9割を超え地域の防災意識も高く、積極的な取り組みを進めていますが、一人ひとりに浸透しているとは言えない状況です。災害から区民を守るために、「自助」「共助」「公助」の連携による安心安全なまちづくりへの取組みが求められています。</p> <p>また、新潟東警察署と区役所が近距離に位置する立地条件を生かし、防犯や交通安全などにおいて情報の共有を図り、警察署や地域と連携した取り組みを前進させることで、区民の安心・安全が強化されることが期待されています。</p>	
課題 解決策	<b>目標</b>	平成34年度までに区ビジョンまちづくり計画に掲げた施策の着実な実施
	<p>自治会・町内会・地域コミュニティ協議会等において「防災出前講座」を開催し、地域の特性や防災基礎知識を学んでもらい、区民のさらなる防災意識の醸成を図ります。</p> <p>また、高台等を利用し、一時避難場所となる公園整備を行うほか、市営住宅を津波避難ビルとして利用できるように改修するなど防災面に配慮した整備を行っていきます。</p> <p>区民が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すとともに、交通事故や犯罪被害から高齢者を守る施策の考案や関係機関の情報共有等を行うことを目的に「東区安全安心情報連絡会」を開催します。</p>	
主な 取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災出前講座や親子防災体験の開催</li> <li>・一時避難場所を兼ねた公園整備</li> <li>・東警察署や関連地域団体との情報連絡会の開催</li> </ul>	

取組 結果	<b>主な取組の指標達成状況</b>	<b>設定数</b>	3	<b>達成数</b>	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災出前講座では、40団体に対し防災基礎知識や災害時の心構えなどを説明し、日頃からの備えの重要性を伝えるなど防止意識の向上を図りました。</li> <li>・一時避難場所となる白新線公園整備は高台部分の整備を完了し、使えるようになりました。また、周囲に高層建築物が無く、津波発生時の避難場所がない船江町地区において、市営船江町住宅2号棟に津波避難階段の整備を行い、すでに整備が完了している1号棟と合わせ、船江町地区の津波避難施設の確保を図りました。</li> </ul>				

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が関係する交通事故や特殊詐欺被害が多発していることから、東区高齢者対策安全安心連絡会を開催し、未然防止の為の効果的な啓発手段について検討を行いました。</li> </ul>
<b>今後の方針</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民に対する防災意識の啓発は重要であることから、引き続き防災出前講座を実施し、防災意識の醸成に努めていきます。</li> <li>・一時避難場所となる白新線公園の整備は高台部分以外の整備を引続き行っていきます。</li> <li>・依然として、高齢者が関係する交通事故や特殊詐欺が多いことから、東区高齢者対策安全安心連絡会において、東警察署や地元関係団体とともに、より効果的な未然防止の啓発手段について検討を行っていきます。</li> </ul>

## 2 支え合い助け合うまちづくりを推進します。

現状 (課題)	<p>超高齢社会が進展しているなか、誰もが、住み慣れた地域で安心して元気に暮らし続けることができるように、区民の健康づくりを推進するとともに、高齢者の在宅での生活状況を確認できる体制をはじめ、日常生活への支援や介護予防、在宅医療推進への一層の取り組みが求められています。</p> <p>また、核家族化が進み近所づきあいが希薄になるなか、子育てに不安や孤立感を抱える保護者も多く、児童虐待などの問題も多く発生しています。未来を担う子どもたちが健やかに育つよう、保護者だけでなく、地域と行政などがさらに連携して子育て支援に取り組んでいく必要があります。</p>		
課題解決策	目標	平成 34 年度までに区ビジョンまちづくり計画に掲げた施策の着実な実施	
	<p>高齢者に対する生活支援を中心に、見守り訪問や介護予防を実施するとともに「地域力・市民力」を最大限に活かした支え合いの仕組みづくりを深化させ「地域包括ケアシステム」の構築に取り組みます。</p> <p>また、健康寿命延伸を目指し運動習慣の定着を図るため、知識の普及啓発と地域で自主的に健康づくりに取り組んでいる団体を支援し、地域での継続的な健康づくり活動の活性化を図ります。</p> <p>4月にオープンした寺山公園子育て交流施設「い〜てらす」及び東区役所内にある「わいわいひろば」では、遊び場や子育てプログラムの提供、一時保育を行うほか、多世代の交流が図れる事業などを実施するとともに、地域が連携して子育て支援に取り組むことで子育ての不安感・孤立感の解消を図ります。</p>		
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の生活実態把握とニーズ調査の実施</li> <li>・ 地域で取り組む健康長寿の推進</li> <li>・ 子育て講座等の開催</li> <li>・ 児童虐待防止の強化</li> </ul>		

取組結果	主な取組の指標達成状況	設定数	6	達成数	6
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の生活実態把握とニーズ調査は、対象の全世帯へ訪問を実施し、状況に応じて適切なサービスへ繋げることができました。また、健康寿命延伸に向け、生活習慣病や認知症予防の講演会を実施したほか、地域で自主的に健康づくりや介護予防に取り組んでいる団体の活動を支援するリーダー研修会を実施し、地域での継続的な健康づくり活動の活性化を図りました。</li> <li>・ 子育て支援講座等の開催では、父親が参加しやすいように講座やイベントを日曜日に開催するなど、父と子が一緒に楽しく過ごす機会を提供しました。予定より多くの子育て支援講座等を開催したほか、遊びの場や子育てプログラムの提供、一時保育を行い、寺山公園子育て交流施設い〜てらすでは、多世代交流が図れるイベントも開催しました。</li> </ul>				
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者見守り訪問を引き続き実施するほか、地域包括ケアシステム構築に向けて住民主体の訪問型生活支援に取り組む地域の支援を強化します。</li> <li>・ 健康寿命延伸に向け、自主的に健康づくりや介護予防に取り組むグループを地域のリーダーとして育成し、健康づくりや介護予防に取り組める支援を行います。</li> <li>・ 引き続き子育て支援講座等を開催し、親同士の交流を通して子育ての不安感や孤立感が解消されるように取り組みます。</li> </ul>				

### 3 魅力あふれるまちづくりを推進します。

#### 現状（課題）

日本最古の城柵「湊足柵（ぬたりのき）」と牡丹山諏訪神社古墳をキーワードに、東区民が自らの歴史を発見していく機運を、地域の活性化と魅力づくり、地元への愛着につなげる必要があります。

また東区は、市内でも有数の企業が集まる地域であることから、産業のまちとしての魅力の発信と、地域の誇りづくりが重要となっています。

東区役所庁舎は市民が気軽に集い語り合える場を提供できる複合施設であることから、多くの方に利用していただき「にぎわい」の創出を図る必要があります。

区内の公共交通は、南北方向に移動する手段が少ないため、区役所を経由・発着点とする区バスを運行し補完しています。しかし駅やバス停が遠く公共交通の利用機会の少ない地域の中には、区バスも利用しにくいところがあります。

#### 目標

平成34年度までに区ビジョンまちづくり計画に掲げた施策の着実な実施

#### 課題解決策

歴史講座や健康づくりの要素を取り入れた「まち歩き」を実施し、湊足柵や牡丹山諏訪神社古墳などの地域の歴史について普及啓発するとともに、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめとする区民、地元商店街、地元企業、県立大学などと協力して、魅力あるまちを目指します。

また、産業を活用したまちづくりを進めるため、工場夜景バスツアーやものづくりワークショップを継続実施し、ものづくり産業の魅力を広く伝えるとともに、産業のまち東区を発信するため区スペシャルサイトの充実を図ります。

区役所南口のエントランスホールを活用するなど区民が集う「にぎわい」の創出に取り組めます。

公共交通については、区バスが通っていない地域（紫竹・江南地区）を経由して、東区役所と越後石山駅を結ぶ区バスの社会実験を平成29年度に引き続き実施し、本格運行を目指してさらなる利便性の向上に向けた検討を行います。

#### 主な取組

- ・東区歴史浪漫プロジェクトの実施
- ・東区の産業・観光にぎわいプロジェクトの実施
- ・南口エントランスホールの活用事業
- ・区バス新規ルート社会実験の継続実施（最終3年目）

#### 主な取組の指標達成状況

設定数

4

達成数

3

#### 取組結果

- ・東区歴史浪漫プロジェクトでは、北国街道沿いの史跡・名所をめぐるまち歩きと、火力発電所の施設見学や写真撮影しながらめぐるまち歩きを開催し、区内の歴史や産業への理解を深めるとともに、地域住民が主体的に実施する古墳まつりに協力することで、牡丹山諏訪神社古墳の一層の周知を図りました。
- ・東区の産業・観光にぎわいプロジェクトでは、産業観光の推進を図るため東区産業観光ガイドブックを作成したほか、スペシャルサイトで区内企業の情報を発信するなど、区産業の魅力を広く紹介しました。また区内産業関連施設の見学を含めた工場夜景バスツアーを3回開催し、区の魅力を発信するとともに、交流人口の拡大を図りました。
- ・区役所南口のエントランスホールの活用においては、区だより等のPRにより多数の利用があり、庁舎の活用とにぎわいの創出につなげました。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>区バス社会実験3年目の紫竹・江南ルートは、収支率が目標の30%に届かなかったことから、本格運行に移行できず社会実験終了となりました。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今後の方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>淳足柵や牡丹山諏訪神社古墳などの地域の歴史について継続して普及啓発していくとともに、東区における歴史ガイドの養成も視野に入れながら、北国街道など区の歴史を活用したまち歩きを実施していきます。</li> <li>産業のまち東区を広く発信するため、工場夜景バスツアーを拡充して実施するとともに、産業風景に加えて東区の四季を対象としたフォトコンテストを開催し、区の魅力向上と交流人口の拡大に努めていきます。</li> <li>引き続き区役所南口のエントランスホールを活用し、区民が集う「にぎわい」の創出に取り組みます。</li> <li>区バスについては、河渡ルート、松崎ルートの利用促進に努めていくほか、東区自治協議会とも協力しながら、東区の公共交通の課題について調査研究し、課題解決の方策について検討していきます。</li> </ul>

平成30年度 東区長マニフェストに掲げた取組の指標一覧表(評価)

1 安心安全なまちづくりを推進します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標						評価	
				項目(単位)	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H30結果		補足・参考指標
1	総務課	区民の更なる防災意識の醸成を図ります。	・防災出前講座の開催 ・自主防災組織等の活動支援 ・避難所運営体制の強化 ・啓発事業	防災出前講座の開催	23自治会等 等で実施	29自治会 等で実施	31自治会 等で実施	31自治会 等で実施予定	40自治会 等で実施	区ビジョンまちづくり計画(第2次実施計画)	達成
2		東警察と地域団体及び区役所との連携の構築を図ります。	・関係機関の情報連絡会 ・安心安全広報啓発コーナー	情報連絡会の開催			1回開催	2回開催	2回開催	区ビジョンまちづくり計画 特色ある区づくり事業	達成
3	建設課	快適な生活環境や安心安全なまちづくりを進めるため、重要なプロジェクトを着実に推進します。	・一時避難場所を兼ねた白新線公園の敷地造成、植栽、園路、階段の整備	白新線公園整備	B工区整備	C工区一部 整備	C工区一部 整備	C工区及びD 工区一部 整備	C工区及び D工区一部 整備	・平成30年度にC工区及びD工区の一部を整備する。 (4工区のうち2工区目と3工区目の一部を整備)	達成

2 支え合い助け合うまちづくりを推進します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標						評価		
				項目(単位)	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H30結果		補足・参考指標	
1	健康福祉課	高齢者が住み慣れた地域で孤立せず地域と関わりをもち、安心して生活できるように支援するとともに「地域包括ケアシステムの構築」に向けた取り組みを推進します。	・高齢者の生活実態把握とニーズ調査の実施 ・支え合いの仕組みづくりの深化	東区全域での高齢者世帯への訪問調査の実施	対象全世帯 への訪問	対象全世帯 への訪問	対象全世帯 への訪問	対象全世帯 への訪問	対象全世帯 への訪問	・訪問対象世帯 65歳以上で介護認定を受けていない、一人暮らしを含む高齢者のみの世帯	達成	
2				東区支え合いの仕組みづくり会議情報交換会の開催	-	-	-	3	3			達成
3		健康寿命の延伸を目指し運動習慣の定着を図り、健康づくりを推進します。	・地域で取り組む健康長寿の推進	健康づくり・介護予防講演会(回)	3	3	4	3	3		達成	
4				自主活動リーダー研修会(回)	-	-	17	15	20	・運推、食推、ウォーキング自主G、介護予防自主Gに対してリーダー育成研修を実施	達成	
5				子育ての不安感・孤立感を解消させ、地域で安心して子育てができるようにサポートします。	・「い〜てらす」及び「わいわいひろば」での子育て支援講座の開催	178	182	204	87	90	・H29までは全ての実施事業数を掲載 ・H30からは区として重点的に取り組む事業数に変更	達成
6				児童虐待に対しの確で迅速な対応と虐待を未然に防ぐために、関係機関の連携と更なるスキルアップを図ります。	・児童虐待にかかわる関係機関との情報の共有化、スキルアップと連携の強化のための研修会の開催	要保護児童対策協議会関係者の研修会の開催(回)	8	8	8	8	8	

3 魅力あふれるまちづくりを推進します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標						評価	
				項目(単位)	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標	H30結果		補足・参考指標
1	地域課	地域産業との連携及び歴史・文化の普及・啓発、活用を通じ地域の誇りづくりや活性化を進めます。	・東区歴史浪漫プロジェクトの実施	歴史浪漫プロジェクト(東区歴史浪漫まち歩き)の実施(回数)	1	1	1	2	2	・平成29年度の歴史浪漫めぐりに健康づくりとまち歩きの要素を加えて実施	達成
2			・東区産業・観光にぎわいプロジェクトの実施	スペシャルサイトでの企業情報の発信(紹介企業数)	-	5	5	5	5	・ホームページ、区だよりでの企業紹介	達成
3			区バスをはじめとする区内の公共交通について更なる利便性の向上を図ります。	・紫竹・江南ルートの社会実験を実施し、市民の需要を把握する。	・社会実験の実施(年間収支率)	-	実施 9.6%	継続実施 19.2%	継続実施 30.0%	終了 22.0%	・平成28年7月29日から社会実験を開始し、平成30年度は最終の3年目で本格運行を目指す。
4	総務課	東区役所での「にぎわい」の創出を促進します。	・南口エントランスホール活用事業 ・市の事業によるパネル展や展示会など	南口エントランスホールの活用日数(日)	215	162	230	230	295	・区ビジョンまちづくり計画(第2次実施計画) ・物販、イベント、パネル展示等の活用日数	達成